

令和5年11月13日

各関係機関の長 殿

金沢大学医薬保健研究域長
堀 修
(公印省略)

金沢大学医薬保健研究域保健学系教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本研究域保健学系では、下記のとおり教員を公募することといたしました。

つきましては、御多用のところ誠に恐縮に存じますが、貴機関等の関係者に周知いただくとともに、適任者がございましたら、下記により御推薦くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 職名・人員 助教・1名
2. 所 属 金沢大学医薬保健研究域保健学系(医療科学領域病態検査学講座)
3. 職務内容 腫瘍検査学分野（病原微生物学及び検体検査学）に関する教育・研究
以下の組織における、上記分野に関連する講義、実習及び研究指導等
・国際基幹教育院（学士課程の共通教育）
・医薬保健学域保健学類（学士課程の専門教育）
・大学院医薬保健学総合研究科保健学専攻
（英語での授業をお願いすることがあります。）
学類教育に関して：病原微生物及び検体検査学に関する講義、演習、実習などを担当します。
大学院教育に関して：病態検査学講座が開設する科目、課題研究、特別研究などを担当します。
研究に関して：腫瘍検査学分野に所属します。研究を国際誌へ発表でき、大学院生への教育研究指導、学位取得指導が大事になります。
4. 任 期 原則5年（引き続いた本学在職歴を有する者については、当該期間を通算して10年を超えない範囲内での任期となります。）
再任可：1度の再任審査を通ることで、任期無しで継続雇用されます。
○再任審査事項
（1）講義、実習、演習、研究指導等の教育活動
（2）論文発表、学会発表、研究資金獲得等の研究活動
（3）大学及び社会への貢献等
5. 勤務形態 給与、休暇その他の待遇は、金沢大学の就業規則等による。
※詳細は、次のURLで公開情報として参照できます。
<https://mhs3.mp.kanazawa-u.ac.jp/recruit/>
※給与は、年俸制が適用されます。
6. 応募資格 病態検査学研究の推進に興味と関心がある者で、次の条件を満たすこと。
（1）臨床検査技師免許を有すること。
（2）修士の学位を有すること。博士の学位を有することが望ましい。
博士の学位が未取得である場合は、採用後、数年以内に取得してください。
（3）病原微生物学及び検体検査学の研究業績を有すること。
7. 応募締切日 令和 6年 2月29日（木） 必着
8. 採用予定日 令和 6年 7月 1日以降のなるべく早い時期
9. 提出書類 （1）履歴書（所定様式）
（2）研究業績目録（外部資金獲得状況含む・詳細は記載要項参照）

- (3) 論文別刷あるいはコピー（主要論文1編，英文論文を含むことが望ましい）
- (4) 本学での教育研究に関する抱負（所定様式）
- (5) 臨床，教育，社会貢献，その他の活動（所定様式）
- (6) 本人について参考意見を伺える方2名の氏名，所属，連絡先

※所定様式及び記載要領については，次の URL からダウンロードしてください。

<https://mhs3.mp.kanazawa-u.ac.jp/recruit/>

なお，応募者には講演や面接のために御来学いただくことがあります。（交通費の支給はいたしません。）また，提出していただきました履歴書等の書類は当該選考委員会において個人情報に留意して処理し，返却はいたしません。予め御了承の程お願いいたします。

- 10. 提出先 〒920-0942 金沢市小立野5丁目11番80号
金沢大学医薬保健研究域保健学系長 宮地 利明 あて
(封筒に「医療科学領域病態検査学講座教員応募書類在中」と朱書きし書留郵便とすること)
- 11. 問い合わせ先 金沢大学医薬保健研究域保健学系医療科学領域病態検査学講座 本多 政夫
TEL : 076-265-2601 E-Mail : mhonda@m-kanazawa.jp
- 12. その他 (1) 金沢大学では，教員の英語による教授能力の向上，英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育の強化に取り組んでおります。
(2) 金沢大学では，女性研究者支援を含む男女共同参画を積極的に推進しています。
(参照 URL: <https://ipdi.w3.kanazawa-u.ac.jp/>)